

# 山形県バリアフリー観光 推進シンポジウム



2020年のオリンピック・パラリンピック開催を見据え、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して観光を楽しめる「バリアフリー観光」に対応した観光地づくりが求められています。山形県では、県内観光地のバリアフリー情報の発信や普及・促進に向けた様々な取組みによりバリアフリー観光の推進を図っています。

本シンポジウムでは、観光事業者に求められる高齢者や障がい者の受入れ対応時のポイントを、専門家や当事者が事例を通して分かりやすく解説します。

**日時** 平成30年 **2月21日** **水**  
**14:00~16:30** (受付開始13:30)

**対象** 観光関連のお仕事に従事されている方(宿泊施設、観光施設、行政職員等)をはじめ、バリアフリー観光に関心をお持ちの方、どなたでもご参加いただけます。奮ってご参加ください。

**会場** 山形県生涯学習センター遊学館 3階  
第1研修室(山形市緑町1-2-36)

**定員** 100名・参加無料

## プログラム 受付開始・会場(13:30)

14:00 開会・挨拶

### 14:10 【第1部】基調講演

平成19年の「沖縄観光バリアフリー宣言」を皮切りに、那覇空港に「しょうがい者・こわい者観光案内所」を設置するなど、誰にでもやさしく、誰もが生き生きと観光を楽しめる環境づくりを推進してきた沖縄県の取組みを事例に、観光事業者に求められる高齢者や障がい者の受入れ対応時のポイントなどを学びます。



**講師 親川 修 氏** (NPO法人バリアフリーネットワーク会議 代表)

障がい児童施設・障がい者施設5施設、那覇空港しょうがい者・こわい者観光案内所を運営するなど、沖縄県内の観光バリアフリーの発展に尽力。

観光庁ユニバーサルツーリズムの普及・促進に関する検討会議委員

沖縄県障がい者スポーツ協会理事(競技強化・合宿誘致担当)

平成26年度「国土交通省バリアフリー化推進功労者」大臣表彰受賞

### 15:15 【第2部】事例報告、ディスカッション

専門家や当事者が、バリアフリー観光の全国的な動向やマーケットの可能性、山形県内の取組み状況をご紹介します。参加者間の意見交換を通してバリアフリー観光を推進するメリットを参加者の皆さんに実感していただきます。

報告者： 関 裕之 氏 (株式会社JTグループ本社 全社ユニバーサルツーリズム推進担当マネージャー)

須藤 信晴 氏 (かみのやま温泉 展望露天の湯 有馬館 代表取締役社長)

加藤 健一 氏 (一般社団法人山形バリアフリー観光ツアーセンター 代表理事)

16:15 質疑応答

16:30 閉会

# 申込方法

この用紙に必要事項をご記入のうえ、下記の申込先までFAXまたはE-mailでお申し込みください。

## ◆お申込先

**FAX** 023 (626) 9038 **E-mail** kenkyuu@f-ric.co.jp

**宛先** シンポジウム開催事務局(株式会社フィデア総合研究所)行

## 参加申込書(山形県バリアフリー観光推進シンポジウム)

|        |      |        |  |
|--------|------|--------|--|
| 氏名     | ふりがな |        |  |
| 団体・施設名 |      | 所属・役職  |  |
| 住所     |      |        |  |
| 電話     |      | E-mail |  |

▼複数名でご参加いただく場合には、以下にご記入ください。

| 氏名   | 所属・役職 |
|------|-------|
| ふりがな |       |
| ふりがな |       |
| ふりがな |       |

※個人情報は当シンポジウムの運営目的以外には利用しません。

### ■会場案内図

山形県生涯学習センター 遊学館

### ■交通アクセス

<電車・バスでお越しの場合>

- ・JR山形駅から市役所経由路線バスで市役所前下車・徒歩5分
- ・JR山形駅からタクシーで約5分

<お車でお越しの場合>

- ・山形自動車道・山形蔵王I.C.から約10分



### ■駐車場について

遊学館には駐車場はございませんので、県営駐車場をご利用ください(最大2時間まで無料。2時間を超える分の駐車料金については、受付で回数券を配布しますので、駐車料金の負担はございません。)ご利用時には、入館時と退館時の計2回、1階案内カウンターに駐車券をご提示ください。

### ■障がいをお持ちの方へ

会場施設には、バリアフリー対応エレベーター、各階に多目的トイレが設置されています。

遊学館正面玄関前をはじめ、敷地内に駐車可能なスペースが(2~3台分)ございます。積雪が予想されますので、敷地内への駐車をお勧めします。駐車される場合には、1階案内カウンターにお申し出ください。また、当日駐車スペースがない場合、県営駐車場にも車椅子用駐車スペースが5台分ございます。(「身体障がい者等用駐車施設利用証」が必要)